

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約14年1カ月間（2014年2月20日～2028年3月24日）	
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	米国国債マザーファンドの受益証券
	米国国債マザーファンド	米国国債
マザーファンドの運用方法	<p>①主として、米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行ないます。</p> <p>②米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間毎の国債の投資金額がほぼ同程度となるように組入れることをめざします（ストリップス債（※）に投資することもあります。）。国債の償還金または償還が見込まれる国債の売却代金を再投資するにあたっては、残存期間が15年程度までの国債のうち、期間が最長のものに投資します（残存期間毎の国債の投資金額の平準化にも利用することがあります。）。なお、投資対象となる国債の発行額が少ないこと等で流動性が低い場合には、残存期間が隣接する銘柄等で代替することがあります。</p> <p>※ストリップス債とは債券の利金部分と元本部分を分離し、それぞれ別の債券としたものです。</p> <p>③外貨建資産の組入比率は、通常の状態では高位に維持することを基本とします。</p> <p>④外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p> <p>⑤運用の効率化を図るため、債券先物取引を利用することがあります。このため、米国国債の組入総額および債券先物取引の買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純資産総額を超えることがあります。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	<p>分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、第1および第2計算期末には、収益の分配は行ないません。</p>	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

# 米国国債ファンド 為替ヘッジなし（毎月決算型）

## 運用報告書（全体版）

第14期	（決算日	2015年4月27日）
第15期	（決算日	2015年5月26日）
第16期	（決算日	2015年6月26日）
第17期	（決算日	2015年7月27日）
第18期	（決算日	2015年8月26日）
第19期	（決算日	2015年9月28日）

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「米国国債ファンド 為替ヘッジなし（毎月決算型）」は、このたび、第19期の決算を行ないました。

ここに、第14期～第19期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先（コールセンター）  
TEL 0120-106212  
（営業日の9:00～17:00）  
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

## 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			シティ米回国債 インデックス (円換算)		公社債 組比率	債券先 物比率	純資産 総額
	(分配落)	税金 分配	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
1 期末 (2014年 3月26日)	9,992	—	△ 0.1	10,001	0.0	86.2	—	百万円 0
2 期末 (2014年 4月28日)	10,022	—	0.3	10,034	0.3	96.8	—	1
3 期末 (2014年 5月26日)	10,094	20	0.9	10,092	0.6	98.1	—	1
4 期末 (2014年 6月26日)	10,028	20	△ 0.5	10,057	△ 0.4	98.1	—	1
5 期末 (2014年 7月28日)	10,057	20	0.5	10,103	0.5	12.9	—	2
6 期末 (2014年 8月26日)	10,338	20	3.0	10,378	2.7	98.3	—	2
7 期末 (2014年 9月26日)	10,676	20	3.5	10,794	4.0	98.0	—	15
8 期末 (2014年10月27日)	10,753	20	0.9	10,865	0.7	98.1	—	17
9 期末 (2014年11月26日)	11,714	20	9.1	11,878	9.3	98.4	—	20
10 期末 (2014年12月26日)	11,921	20	1.9	12,133	2.1	97.6	—	24
11 期末 (2015年 1月26日)	11,942	20	0.3	12,142	0.1	98.1	—	25
12 期末 (2015年 2月26日)	11,967	20	0.4	12,199	0.5	98.9	—	38
13 期末 (2015年 3月26日)	12,040	20	0.8	12,290	0.7	98.7	—	88
14 期末 (2015年 4月27日)	12,000	20	△ 0.2	12,253	△ 0.3	97.7	—	103
15 期末 (2015年 5月26日)	12,074	20	0.8	12,361	0.9	99.2	—	102
16 期末 (2015年 6月26日)	12,119	40	0.7	12,476	0.9	97.2	—	110
17 期末 (2015年 7月27日)	12,220	40	1.2	12,595	1.0	96.1	—	148
18 期末 (2015年 8月26日)	11,787	70	△ 3.0	12,217	△ 3.0	97.7	—	183
19 期末 (2015年 9月28日)	11,843	70	1.1	12,350	1.1	97.2	—	246

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) シティ米回国債インデックス (円換算) は、シティ米回国債インデックス (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

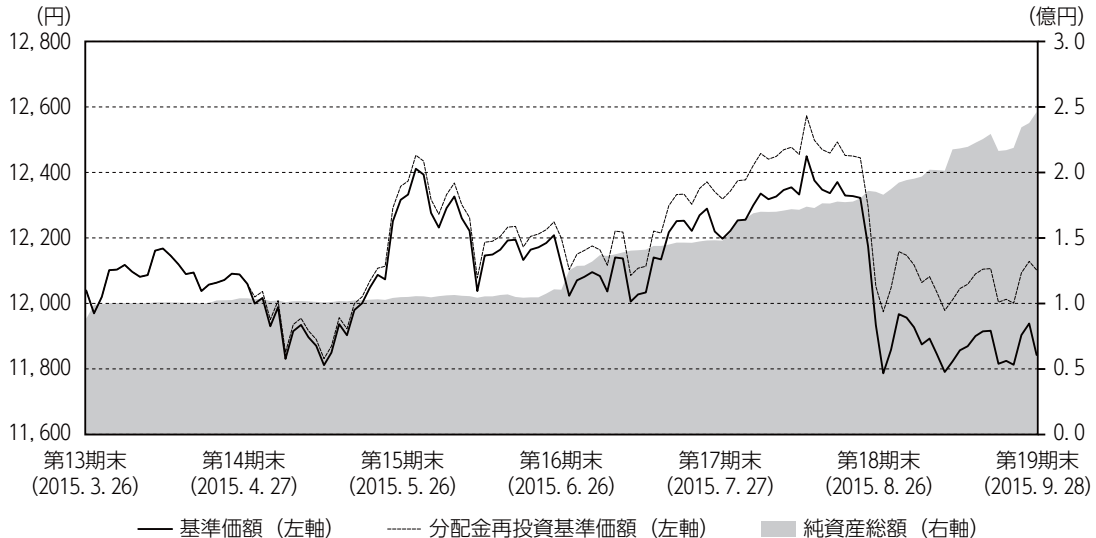
(注 4) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注 6) 債券先物比率は買建比率 - 売建比率です。

## 《運用経過》

## 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

## ■基準価額・騰落率

第14期首：12,040円

第19期末：11,843円（既払分配金260円）

騰落率：0.5%（分配金再投資ベース）

## ■基準価額の主な変動要因

「米回国債マザーファンド」を通じて米回国債に投資した結果、金利の上昇で債券価格は小幅に下落しましたが、為替相場において円安が進んだことが寄与し、基準価額は値上がりしました。

米国国債ファンド 為替ヘッジなし (毎月決算型)

	年 月 日	基 準 価 額		シティ米国国債インデックス (円換算)		公 社 組 債 比 入 率	債 券 先 物 率
		騰 落 率		(参考指数)	騰 落 率		
第14期	(期首) 2015年3月26日	円	%		%	%	%
	3月末	12,040	—	12,290	—	98.7	—
	(期末) 2015年4月27日	12,102	0.5	12,353	0.5	97.9	—
第15期	(期首) 2015年4月27日	12,020	△ 0.2	12,253	△ 0.3	97.7	—
	4月末	12,000	—	12,253	—	97.7	—
	(期末) 2015年5月26日	11,931	△ 0.6	12,196	△ 0.5	97.6	—
第16期	(期首) 2015年5月26日	12,094	0.8	12,361	0.9	99.2	—
	5月末	12,074	—	12,361	—	99.2	—
	(期末) 2015年6月26日	12,333	2.1	12,625	2.1	98.7	—
第17期	(期首) 2015年6月26日	12,159	0.7	12,476	0.9	97.2	—
	6月末	12,119	—	12,476	—	97.2	—
	(期末) 2015年7月27日	12,071	△ 0.4	12,412	△ 0.5	97.3	—
第18期	(期首) 2015年7月27日	12,260	1.2	12,595	1.0	96.1	—
	7月末	12,220	—	12,595	—	96.1	—
	(期末) 2015年8月26日	12,256	0.3	12,640	0.4	97.7	—
第19期	(期首) 2015年8月26日	11,857	△ 3.0	12,217	△ 3.0	97.7	—
	8月末	11,787	—	12,217	—	97.7	—
	(期末) 2015年9月28日	11,957	1.4	12,401	1.5	97.4	—
		11,913	1.1	12,350	1.1	97.2	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

**投資環境について****○米国債券市況**

米国の金利は小幅に上昇しました。

2015年3月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）の声明を受けて早期利上げ観測が後退したことなどにより、第14期首から2015年4月にかけて米回国債金利は低下圧力が強まりました。5月以降は、ギリシャ支援問題の経過に左右されたものの、ユーロ圏の金利上昇や米国での大量の社債発行などを背景とした債券市場の需給の悪化、米国雇用統計の堅調な結果などから金利は上昇基調で推移しました。しかし8月以降、中国人民元などの新興国通貨の下落等をきっかけに世界経済の減速懸念が高まり、株式や原油などのリスク資産価格が大幅に下落しました。そのような中、安全資産への逃避需要や景気減速懸念に伴う早期利上げ観測の後退などを材料に、金利は上昇幅を縮小しました。その後、中国当局による金融緩和策などによって市場のリスク回避姿勢が弱まり、金利は上昇しましたが、9月のFOMCで利上げが見送られたことなどから上昇幅は限定的となりました。

**○為替相場**

米ドルは対円で上昇（円安）しました。

第14期首から2015年5月にかけて米ドル円は一進一退の展開となりましたが、5月以降、米国の堅調な経済指標などを背景に米ドル円は大きく上昇しました。しかし、オバマ大統領による米ドル高に関する発言や黒田日銀総裁のさらなる円安に対する否定的な発言を受けて、米ドル円は上昇幅を縮小しました。その後、米国の利上げ時期をめぐる観測等に左右されつつ米ドル円は推移しましたが、8月以降、中国による人民元の基準値切下げが他の新興国通貨へ波及すると世界経済への懸念が高まり、リスクオフの動きから円が買われる展開となりました。その後、中国当局が対策を打ち出したことで市場は落ち着きを取り戻し、米ドル円は上昇基調となりましたが、9月のFOMCで利上げが見送られたことなどから米ドル売りが進行し、第19期末にかけて上昇幅を縮小する展開となりました。

## 前作成期間末における「今後の運用方針」

### ○当ファンド

「米国国債マザーファンド」を高位に組入れることをめざします。

### ○米国国債マザーファンド

米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行ないます。

米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組入れます。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態でも高位に維持します。

## ポートフォリオについて

### ○当ファンド

「米国国債マザーファンド」を高位に組入れました。

### ○米国国債マザーファンド

米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行ないました。

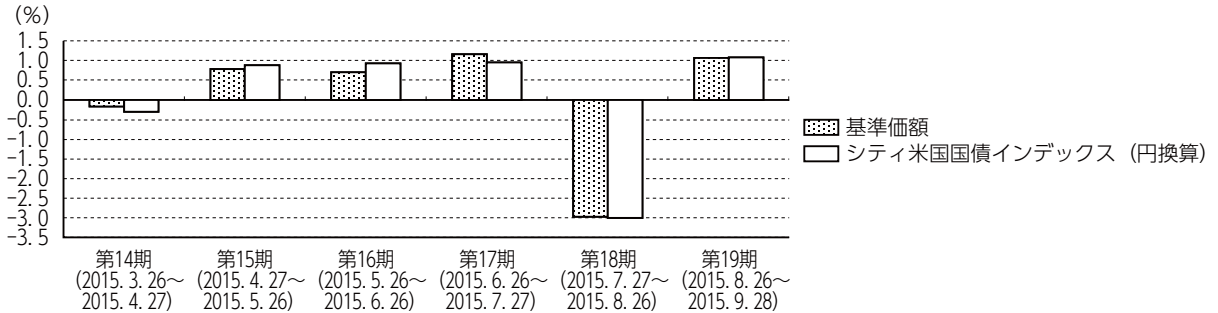
米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組入れました。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態でも高位に維持しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

1万口当り分配金(税込み)は、第14期～第15期はそれぞれ20円、第16期～第17期はそれぞれ40円、第18期～第19期はそれぞれ70円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程(1万口当り)」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

## ■分配原資の内訳(1万口当り)

項 目	第14期	第15期	第16期	第17期	第18期	第19期
	2015年3月27日 ～2015年4月27日	2015年4月28日 ～2015年5月26日	2015年5月27日 ～2015年6月26日	2015年6月27日 ～2015年7月27日	2015年7月28日 ～2015年8月26日	2015年8月27日 ～2015年9月28日
当期分配金(税込み)(円)	20	20	40	40	70	70
対基準価額比率(%)	0.17	0.17	0.33	0.33	0.59	0.59
当期の収益(円)	20	20	40	40	27	32
当期の収益以外(円)	—	—	—	—	42	37
翌期繰越分配対象額(円)	2,002	2,074	2,119	2,220	1,829	2,053

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第14期	第15期	第16期	第17期	第18期	第19期
(a) 経費控除後の配当等収益	28.16円	31.05円	32.40円	33.16円	27.14円	32.94円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	11.27	41.20	109.29	0.00	0.00
(c) 収益調整金	1,740.15	1,789.68	1,827.72	1,898.81	1,629.35	1,950.34
(d) 分配準備積立金	254.48	262.08	257.86	219.14	242.73	139.91
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,022.80	2,094.08	2,159.19	2,260.42	1,899.23	2,123.20
(f) 分配金	20.00	20.00	40.00	40.00	70.00	70.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,002.80	2,074.08	2,119.19	2,220.42	1,829.23	2,053.20

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

## 《今後の運用方針》

### ○当ファンド

「米国国債マザーファンド」を高位に組入れることをめざします。

### ○米国国債マザーファンド

米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行います。

米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組入れます。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態でも高位に維持します。



## 1 万口当りの費用の明細

項 目	第14期～第19期		項 目 の 概 要
	(2015. 3. 27～2015. 9. 28)		
	金 額	比 率	
信託報酬	36円	0.296%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>期中の平均基準価額は12,090円です。</b>
(投信会社)	(17)	(0.137)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(17)	(0.137)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(3)	(0.022)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	7	0.055	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(6)	(0.050)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	42	0.351	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## 米国国債ファンド 為替ヘッジなし（毎月決算型）

### ■売買および取引の状況

#### 親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2015年3月27日から2015年9月28日まで）

決算期	第14期～第19期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
米国国債 マザーファンド	129,942	172,250	11,199	14,800

（注）単位未満は切捨て。

### ■利害関係人との取引状況

当作成期間（第14期～第19期）中における利害関係人との取引はありません。

### ■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

第14期首 保有額	当作成期間中 設定額	当作成期間中 解約額	第19期末 保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
1	—	1	—	当初設定時における取得とその処分

（注1）金額は元本ベース。  
（注2）単位未満は切捨て。

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

（2015年4月27日）、（2015年5月26日）、（2015年6月26日）、（2015年7月27日）、（2015年8月26日）、（2015年9月28日）現在

項目	第14期末	第15期末	第16期末	第17期末	第18期末	第19期末
<b>(A) 資産</b>	<b>103,694,783円</b>	<b>103,344,082円</b>	<b>111,005,703円</b>	<b>148,856,038円</b>	<b>184,279,869円</b>	<b>247,772,631円</b>
コール・ローン等	590,110	388,405	746,970	899,351	1,406,110	2,175,382
米国国債マザーファンド（評価額）	103,104,673	102,655,677	110,258,733	147,956,687	182,873,759	245,597,249
未収入金	—	300,000	—	—	—	—
<b>(B) 負債</b>	<b>224,431</b>	<b>519,856</b>	<b>419,178</b>	<b>556,560</b>	<b>1,173,454</b>	<b>1,572,642</b>
未払収益分配金	172,447	170,322	364,996	485,414	1,087,405	1,455,165
未払解約金	—	300,993	—	—	—	—
未払信託報酬	51,282	47,201	52,129	68,160	81,939	111,832
その他未払費用	702	1,340	2,053	2,986	4,110	5,645
<b>(C) 純資産総額（A－B）</b>	<b>103,470,352</b>	<b>102,824,226</b>	<b>110,586,525</b>	<b>148,299,478</b>	<b>183,106,415</b>	<b>246,199,989</b>
元本	86,223,858	85,161,066	91,249,073	121,353,744	155,343,690	207,880,777
次期繰越損益金	17,246,494	17,663,160	19,337,452	26,945,734	27,762,725	38,319,212
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>86,223,858口</b>	<b>85,161,066口</b>	<b>91,249,073口</b>	<b>121,353,744口</b>	<b>155,343,690口</b>	<b>207,880,777口</b>
1万口当り基準価額（C/D）	12,000円	12,074円	12,119円	12,220円	11,787円	11,843円

\*第13期末における元本額は73,448,440円、当作成期間（第14期～第19期）中における追加設定元本額は154,674,931円、同解約元本額は20,242,594円です。

\*第19期末の計算口数当りの純資産額は11,843円です。

### ■組入資産明細表

#### 親投資信託残高

種類	第13期末	第19期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
米国国債 マザーファンド	67,202	185,945	245,597

（注）単位未満は切捨て。

### ■投資信託財産の構成

2015年9月28日現在

項目	第19期末	
	評価額	比率
	千円	%
米国国債マザーファンド	245,597	99.1
コール・ローン等、その他	2,175	0.9
投資信託財産総額	247,772	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月28日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝120.40円です。

（注3）米国国債マザーファンドにおいて、第19期末における外貨建純資産（1,031,653千円）の投資信託財産総額（1,093,809千円）に対する比率は、94.3%です。

■損益の状況

第14期 自2015年3月27日 至2015年4月27日 第16期 自2015年5月27日 至2015年6月26日 第18期 自2015年7月28日 至2015年8月26日  
 第15期 自2015年4月28日 至2015年5月26日 第17期 自2015年6月27日 至2015年7月27日 第19期 自2015年8月27日 至2015年9月28日

項 目	第14期	第15期	第16期	第17期	第18期	第19期
(A) 配当等収益	1円	1円	10円	17円	44円	51円
受取利息	1	1	10	17	44	51
(B) 有価証券売買損益	△ 127,986	847,134	724,486	1,797,934	△ 5,735,706	2,280,824
売買益	—	851,004	753,056	1,797,954	—	2,423,483
売買損	△ 127,986	△ 3,870	△ 28,570	△ 20	△ 5,735,706	△ 142,659
(C) 信託報酬等	△ 51,984	△ 47,839	△ 52,842	△ 69,093	△ 83,063	△ 113,367
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	△ 179,969	799,296	671,654	1,728,858	△ 5,818,725	2,167,508
(E) 前期繰越損益金	2,171,816	1,793,059	2,352,979	2,659,447	3,770,703	△ 2,937,027
(F) 追加信託差損益金	15,427,094	15,241,127	16,677,815	23,042,843	30,898,152	40,543,896
(配当等相当額)	( 12,411,400)	( 12,263,376)	( 13,409,399)	( 18,762,641)	( 25,310,986)	( 35,295,609)
(売買損益相当額)	( 3,015,694)	( 2,977,751)	( 3,268,416)	( 4,280,202)	( 5,587,166)	( 5,248,287)
(G) 合計 (D + E + F)	17,418,941	17,833,482	19,702,448	27,431,148	28,850,130	39,774,377
(H) 収益分配金	△ 172,447	△ 170,322	△ 364,996	△ 485,414	△ 1,087,405	△ 1,455,165
次期繰越損益金 (G + H)	17,246,494	17,663,160	19,337,452	26,945,734	27,762,725	38,319,212
追加信託差損益金	15,427,094	15,241,127	16,677,815	23,042,843	30,898,152	40,543,896
(配当等相当額)	( 12,411,400)	( 12,263,376)	( 13,409,399)	( 18,762,641)	( 25,310,986)	( 35,295,609)
(売買損益相当額)	( 3,015,694)	( 2,977,751)	( 3,268,416)	( 4,280,202)	( 5,587,166)	( 5,248,287)
分配準備積立金	2,264,733	2,422,033	2,659,637	3,902,891	3,105,008	2,138,298
繰越損益金	△ 445,333	—	—	—	△ 6,240,435	△ 4,362,982

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程 (総額)」の表を参照。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第14期	第15期	第16期	第17期	第18期	第19期
(a) 経費控除後の配当等収益	242,878円	264,431円	295,707円	402,524円	421,710円	684,930円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	95,979	375,947	1,326,334	0	0
(c) 収益調整金	15,004,247	15,241,127	16,677,815	23,042,843	25,310,986	40,543,896
(d) 分配準備積立金	2,194,302	2,231,945	2,352,979	2,659,447	3,770,703	2,908,533
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	17,441,427	17,833,482	19,702,448	27,431,148	29,503,399	44,137,359
(f) 分配金	172,447	170,322	364,996	485,414	1,087,405	1,455,165
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	17,268,980	17,663,160	19,337,452	26,945,734	28,415,994	42,682,194
(h) 受益権総口数	86,223,858口	85,161,066口	91,249,073口	121,353,744口	155,343,690口	207,880,777口

収益分配金のお知らせ						
1万口当り分配金 (単 価)	第14期	第15期	第16期	第17期	第18期	第19期
		20円	20円	40円	40円	70円
	(12,000円)	(12,074円)	(12,119円)	(12,220円)	(11,787円)	(11,843円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記( )内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

#### 《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2015年3月26日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えくださいますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）は11,662円です。」

## &lt;補足情報&gt;

当ファンド（米国公債ファンド 為替ヘッジなし（毎月決算型））が投資対象としている「米国公債マザーファンド」の決算日（2015年3月26日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第19期の決算日（2015年9月28日）現在における米国公債マザーファンドの組入資産の内容等を12～13ページに併せて掲載いたしました。

## ■米国公債マザーファンドの主要な売買銘柄 公 社 債

（2015年3月27日から2015年9月28日まで）

買 付			売 付		
銘 柄	金 額		銘 柄	金 額	
	千円			千円	
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6.25% 2030/5/15	68,349		United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6.125% 2029/8/15	22,373	
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 5.5% 2028/8/15	21,531		United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6.875% 2025/8/15	14,981	
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6.125% 2029/8/15	18,528		United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6.375% 2027/8/15	10,650	
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6.375% 2027/8/15	18,086		United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 5.5% 2028/8/15	6,130	
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.125% 2025/5/15	18,072		United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6.75% 2026/8/15	5,483	
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6.75% 2026/8/15	14,226		United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 0.25% 2015/8/15	4,844	
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6.25% 2023/8/15	13,584		United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 4.875% 2016/8/15	4,718	
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.625% 2019/8/15	11,975		United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.625% 2019/8/15	4,612	
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.125% 2021/8/15	11,975		United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.625% 2022/8/15	4,509	
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 4.75% 2017/8/15	11,626		United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6.25% 2023/8/15	4,330	

（注1）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

（注2）単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

下記は、2015年9月28日現在における米国公債マザーファンド（793,723千円）の内容です。

### (1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	2015年9月28日現在						
		評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入 比	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5年以上	2年以上	2年未満
	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	7,258	8,487	1,021,894	97.5	—	65.0	19.5	13.0

（注1）邦貨換算金額は、2015年9月28日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

（注2）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注3）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

米国公債マザーファンド

(2)外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

2015年9月28日現在								
区 分	銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.5000	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	2016/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	5.1250	173	175	21,179	2016/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.8750	194	200	24,080	2016/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.6250	181	188	22,657	2017/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.5000	181	191	23,015	2017/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.7500	149	158	19,071	2017/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.5000	200	215	25,911	2018/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.8750	169	179	21,625	2018/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.0000	170	183	22,055	2018/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.7500	188	204	24,613	2019/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.1250	186	195	23,587	2019/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.6250	150	160	19,287	2019/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.2500	194	211	25,432	2020/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.5000	171	187	22,532	2020/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.6250	157	171	20,641	2020/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.6250	198	208	25,108	2021/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.1250	159	175	21,125	2021/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.1250	159	171	20,647	2021/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.0000	215	220	26,490	2022/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.7500	203	205	24,775	2022/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	185	184	22,163	2022/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.0000	180	177	21,336	2023/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.7500	188	189	22,764	2023/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.7500	158	155	18,712	2023/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.5000	168	177	21,323	2024/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.5000	182	187	22,624	2024/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.2500	169	222	26,760	2023/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	7.6250	126	185	22,340	2025/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.8750	164	233	28,142	2025/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.0000	180	243	29,368	2026/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.7500	224	322	38,829	2026/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.6250	160	230	27,747	2027/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.3750	236	336	40,565	2027/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.1250	122	171	20,648	2027/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	5.5000	291	392	47,277	2028/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	5.2500	10	13	1,594	2028/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	5.2500	118	156	18,879	2029/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.1250	275	396	47,680	2029/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.2500	381	560	67,442	2030/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.3750	197	201	24,213	2024/08/15	
United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.1250	147	146	17,639	2025/05/15		
合 計	銘柄数 金 額	40銘柄		7,258	8,487	1,021,894		

(注1) 邦貨換算金額は、2015年9月28日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

# 米国国債マザーファンド

## 運用報告書 第2期 (決算日 2015年3月26日)

(計算期間 2014年3月27日～2015年3月26日)

米国国債マザーファンドの第2期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国国債
運用方法	<p>①主として、米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行ないます。</p> <p>②米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間毎の国債の投資金額がほぼ同程度となるように組入れることをめざします(ストリップス債(※)に投資することもあります)。国債の償還金または償還が見込まれる国債の売却代金を再投資するにあたっては、残存期間が15年程度までの国債のうち、期間が最長のものに投資します(残存期間毎の国債の投資金額の平準化にも利用することがあります)。なお、投資対象となる国債の発行額が少ないこと等で流動性が低い場合には、残存期間が隣接する銘柄等で代替することがあります。</p> <p>※ストリップス債とは債券の利金部分と元本部分を分離し、それぞれ別の債券としたものです。</p> <p>③外貨建資産の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。</p> <p>④外貨建資産については、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p> <p>⑤運用の効率化を図るため、債券先物取引を利用することがあります。このため、米国国債の組入総額および債券先物取引の買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純資産総額を超えることがあります。</p>
株式組入制限	純資産総額の10%以下

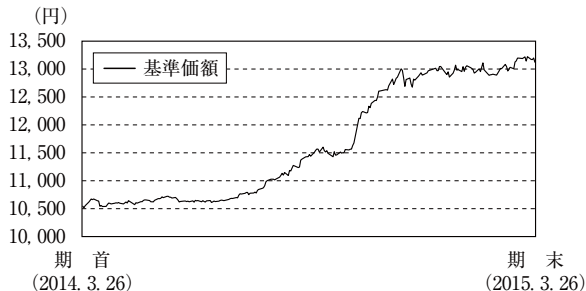
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準 価 額		シティ米国国債インデックス (円換算)		公社債 組入 比率	債券先物 率
	円	%	(参考指数)	%		
(期首) 2014年 3月26日	10,544	—	10,570	—	87.0	—
3月末	10,620	0.7	10,641	0.7	96.6	—
4月末	10,619	0.7	10,643	0.7	97.6	—
5月末	10,697	1.5	10,668	0.9	98.3	—
6月末	10,624	0.8	10,607	0.4	98.0	—
7月末	10,767	2.1	10,755	1.8	98.5	—
8月末	11,029	4.6	10,962	3.7	98.8	—
9月末	11,544	9.5	11,513	8.9	99.0	—
10月末	11,678	10.8	11,616	9.9	98.8	—
11月末	12,700	20.4	12,619	19.4	93.9	—
12月末	12,969	23.0	12,882	21.9	97.8	—
2015年 1月末	13,059	23.9	12,937	22.4	98.1	—
2月末	13,007	23.4	12,887	21.9	97.2	—
(期末) 2015年 3月26日	13,122	24.4	12,989	22.9	99.0	—

(注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) シティ米国国債インデックス(円換算)は、シティ米国国債インデックス(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。  
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。  
 (注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。  
 (注5) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,544円 期末：13,122円 騰落率：24.4%

【基準価額の主な変動要因】

米国国債に投資した結果、金利の低下で債券価格が上昇したことや為替相場において円安が進んだことが寄与し、基準価額は値上がりしました。

◆投資環境について

○米国債券市況

米国の金利は低下しました。

期首から2014年8月にかけての米国債券市況は、早期利上げ観測の高まりが金利の上昇要因となりましたが、ウクライナ、ロシア、中東地域の地政学的リスクによる逃避需要や、ユーロ圏の利下げおよび追加金融緩和観測の高まりなどが金利の低下要因となり、金利は上下する展開となりました。9月から2015年1月末にかけては、IMF(国際通貨基金)の世界経済見通しの下方修正やエボラ出血熱の感染拡大、原油価格の下落による世界的なデフレ懸念、ギリシャの政局不安、ECB(欧州中央銀行)による追加金融緩和への期待などを背景に金利は低下しました。2月の堅調な雇用統計を受けて、金利は低下幅を一時大きく縮小しましたが、3月のFOMC(米連邦公開市場委員会)の声明により利上げ観測が後退し、再び金利は低下基調となりました。

○為替相場

米ドルは対円で大きく上昇(円安)しました。

為替相場は、期首から2014年8月にかけて、米国経済指標が市場予想を上回る場面では円安米ドル高圧力が強まりましたが、地政学的リスクが高まる場面では円高米ドル安圧力が強まり、一進一退の展開となりました。9月から10月にかけては、エボラ出血熱の感染拡大や株式などのリスク資産価格の下落などから円高米ドル安圧力が強まる場面もありましたが、日本の公的年金改革への期待が高まったことや10月末の日銀の追加金融緩和を受けて円安が進行し、米ドル円は大きく上昇しました。11月から期末にかけては、米国の雇用統計を受けた金利上昇などを背景に円安米ドル高圧力が強まる場面もありましたが、原油価格の下落やギリシャの政局不安、FOMCを受けた利上げ観測の後退などが円高米ドル安圧力となり、米ドル円は再び一進一退の展開となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行いません。

米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組入れることをめざします。

◆ポートフォリオについて

米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行いません。

米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組入れました。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態でも高位に維持しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ24.4%、22.9%となりました。

《今後の運用方針》

米国国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行いません。

米国国債への投資にあたっては、残存期間が最長15年程度までの国債を、残存期間ごとの国債の投資金額がほぼ同程度となるように組入れることをめざします。

外貨建資産の組入比率は、通常の状態でも高位に維持します。



■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	19 (18)
(その他)	(0)
合 計	19

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

公 社 債

(2014年3月27日から2015年3月26日まで)

外 国	ア メ リ カ	国 債 証 券	買 付 額	売 付 額
			千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
			26,803	21,201 (919)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公 社 債

(2014年3月27日から2015年3月26日まで)

当 期		期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6.125% 2029/8/15	124,913	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 7.5% 2024/11/15	87,175
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 5.5% 2028/8/15	95,569	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.125% 2021/8/15	83,474
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6.375% 2027/8/15	95,359	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.625% 2022/8/15	82,534
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.375% 2024/8/15	95,295	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 0.25% 2015/8/15	81,421
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6.875% 2025/8/15	92,904	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6.25% 2023/8/15	80,879
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6.75% 2026/8/15	92,823	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 4% 2018/8/15	80,389
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6.125% 2027/11/15	90,373	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.625% 2020/8/15	80,280
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.125% 2021/8/15	86,645	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.625% 2019/8/15	80,269
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 0.25% 2015/8/15	85,955	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.375% 2024/8/15	80,109
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.625% 2022/8/15	84,851	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 4.75% 2017/8/15	79,497

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

(1) 外国(外貨建) 公社債(通貨別)

作 成 期	当 期				末				
	区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下組入率	残存期間別組入比率		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%	
	5,656	6,657	794,809	99.0	—	66.0	19.8	13.3	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

米国国債マザーファンド

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					末		
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
			%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.5000	154	159	19,075	2016/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	5.1250	136	143	17,121	2016/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.8750	139	147	17,627	2016/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.6250	147	158	18,893	2017/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.5000	114	123	14,715	2017/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.7500	137	150	17,914	2017/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.5000	155	166	19,867	2018/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.8750	121	131	15,730	2018/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.0000	134	147	17,574	2018/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.7500	152	160	19,203	2019/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.1250	120	128	15,389	2019/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.6250	138	151	18,103	2019/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.6250	154	170	20,343	2020/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.5000	117	128	15,392	2020/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.6250	141	149	17,815	2020/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.6250	146	162	19,431	2021/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.1250	121	131	15,711	2021/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.1250	146	150	17,914	2021/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.0000	156	159	18,992	2022/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	0.2500	129	129	15,405	2015/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.7500	142	142	16,987	2022/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	0.2500	153	153	18,275	2015/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	148	146	17,510	2022/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.0000	160	162	19,405	2023/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.7500	132	131	15,674	2023/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.7500	149	159	19,077	2024/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.5000	130	136	16,313	2024/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.2500	111	149	17,867	2023/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	7.6250	106	161	19,247	2025/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.8750	184	269	32,214	2025/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.0000	129	179	21,487	2026/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.7500	174	258	30,867	2026/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.6250	123	182	21,816	2027/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.3750	193	284	33,916	2027/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.1250	107	155	18,514	2027/11/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	5.5000	197	274	32,785	2028/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	5.2500	10	13	1,632	2028/11/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	5.2500	118	161	19,318	2029/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.1250	296	441	52,659	2029/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.3750	137	142	17,015	2024/08/15
合 計	銘柄数 金 額	40銘柄		5,656	6,657	794,809	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年3月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	794,809	98.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等、その他	13,599	1.7
投 資 信 託 財 産 総 額	808,409	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=119.38円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(796,748千円)の投資信託財産総額(808,409千円)に対する比率は、98.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年3月26日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	812,394,431円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	9,419,280
公 社 債 (評価額)	794,809,760
未 収 入 金	3,985,097
未 収 利 息	3,057,311
前 払 費 用	1,122,983
(B)負 債	9,732,283
未 払 金	9,732,283
(C)純 資 産 総 額 (A-B)	802,662,148
元 本	611,699,909
次 期 繰 越 損 益 金	190,962,239
(D)受 益 権 総 口 数	611,699,909口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	13,122円

\*期首における元本額は191,232,001円、当期中における追加設定元本額は2,372,417,156円、同解約元本額は1,951,949,248円です。

\*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、米国国債ファンド 為替ヘッジあり(年1回決算型)19,691,982円、米国国債ファンド 為替ヘッジなし(年1回決算型)508,372,039円、米国国債ファンド フレックスヘッジ(年1回決算型)16,433,739円、米国国債ファンド 為替ヘッジなし(毎月決算型)67,202,149円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は13,122円です。

■損益の状況

当期 自2014年3月27日 至2015年3月26日

項 目	
(A)配 当 等 収 益	16,979,757円
受 取 利 息	16,979,757
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	99,496,030
売 買 益	102,053,176
売 買 損	△ 2,557,146
(C)そ の 他 費 用	△ 886,448
(D)当 期 損 益 金 (A+B+C)	115,589,339
(E)前 期 繰 越 損 益 金	10,405,808
(F)解 約 差 損 益 金	△ 179,762,752
(G)追 加 信 託 差 損 益 金	244,729,844
(H)合 計 (D+E+F+G)	190,962,239
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	190,962,239

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点が変わったことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行いました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託(当ファンドは該当します。)には適用されなくなりました。